

1. 初診患者への対応



1. 初診患者への対応

<到達目標>

- ・ 歯科医師の指示に従うことができる
- ・ ステップ毎に報告できる
- ・ 必要器材を的確に準備できる
- ・ 患者の取り違えがないように対応ができる
- ・ 患者に不快感を与えないような対応ができる
- ・ 患者の来院理由を的確に把握できる
- ・ 患者に歯科医院の診療システムを説明できる
- ・ 診療が行えるような準備が確実にできる

<設定場面>

30代女性患者が初診で来院し、右下4のう蝕による自発痛を主訴に来院した。同部の加療と口腔内全体の精査・加療も併せて希望している。また、患者は事前に電話にて予約を15:00にとっている。

<治療手順>

1. 初診患者の受付 必要器材：診療申込表、問診票、保険証(演習用のダミー)、クリップボード、カルテ、筆記用具

歯科医師：衛生士（助手）に対して初診患者の受付を指示する。

衛生士（助手）：患者に挨拶する。

衛生士（助手）：診療申込書・問診票を患者に記入してもらう。

患者：記入方法について質問する。

衛生士（助手）：健康保険証を提示してもらう。

衛生士（助手）：来院目的を確認する。

患者：来院した理由を説明する。

衛生士（助手）：診療所のシステムの説明を行う。

患者：診療所のシステムについて質問する。

衛生士：カルテを作成する。

2. 患者誘導 必要器材：デンタルエプロン
歯科医師：衛生士（助手）に患者の誘導を指示する。

衛生士（助手）：デンタルチェアに誘導し、携帯品を預かる。デンタルチェアの座る位置を説明し、エプロンを掛ける。眼鏡は預かる。

1. 初診患者への対応

必要器材

①診療申込表 ②問診票 ③保険証(演習用のダミー) ④クリップボード ⑤カルテ ⑥筆記用具

1. 初診患者への対応

